

障福 第1557号  
令和7年7月4日

関係各位

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課長

当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～  
に基づく基本計画に関する調査への協力について（依頼）

本県の障害福祉行政の推進につきましては、日頃格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、令和6年3月に策定した、当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～に基づく基本計画の実施状況の評価の一環として、障害者御本人、御家族、支援者、事業者等の御意見をお聞きするため、ヒアリング調査を実施することになりました。

については、お忙しいところ申し訳ありませんが、別添「ヒアリング調査へのご協力のお願い」をお読みいただき、ヒアリング調査に御協力いただける場合は、別紙回答票にご記入のうえ、8月4日（月）までに御返送くださるようご協力をお願いします。

なお、調査でお聞きしたことにつきましては個人が特定されないよう加工した上で、計画の評価結果報告書等に掲載する場合があります。

問合せ先

企画グループ 小原、渡邊、一瀬

電話 (045) 285-0528

ファクシミリ (045) 201-2051

電子メール shofuku-kikaku.g4cn@pref.kanagawa.lg.jp

当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～に基づく基本計画に関するヒアリング調査へのご協力のお願い

日頃より本県の障害福祉行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

令和6年3月に策定した、当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～に基づく基本計画では、計画の実施状況の評価の一環として、障がい当事者、ご家族、支援者等の皆様のご意見をお聞きするため、ヒアリング調査を実施することになりました。

つきましては、調査の実施にあたり、貴団体においてご協力いただける方のご紹介について、ご協力をお願いしたいと考えております。

なお、調査でお聞きしたことにつきましては、個人が特定されないよう加工した上で、計画の評価結果報告書等に掲載する場合があります。

令和7年7月4日 神奈川県

＜調査方法や調査の内容など＞

- ・調査は個別ヒアリングという方法により行い、ヒアリングをお願いする方に個別にご意見をお伺いします。
- ・調査の時間としましては、お一人あたりおよそ30分～40分を考えています。
- ・ヒアリング調査をお願いする方、団体は県内各地域や障がいの種別等偏りのないように事務局で調整をします。
- ・ヒアリング調査でお伺いする項目は、9月以降に開催予定の障害者施策審議会後にお知らせします。

問合せ先 神奈川県 障害福祉課企画グループ

電話 (045) 285-0528

FAX (045) 201-2051